保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

令和3年3月

事業所名　（福）富岳会　富岳学園　　園児数　43　回収数　37　割合　86　%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	52%	23%	17%	8%	・来年度は新園舎になり、園庭も広くなりそうで楽しみにしている。 ・建物の構造上、仕方のない部分もあると思う。 ・スペースは広いとは言えないが、園で工夫してくださっているので狭いとは思わない。 ・少人数で活動出来ていると思う。 ・今までは思いっきり走ったりする場所が狭かった。 ・これからは広い園庭があるので良いと思う。 ・新しい園舎に期待している。 ・園庭が小さいと思っていたが、子どもはベランダ遊びに満足していた。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	65%	9%	6%	20%	・多くの先生に見て頂いて安心している。 ・建物の構造上、仕方のない部分もあると思う。 ・看護師の方がいないので必要だと思う。保育園は看護師がいるのか。 ・子どもの事をよく見てくくださっていて適切である。 ・看護の資格を持っている方は必要だと思う。 ・配置数については適切である。 ・適切な数がわからないのですが、自分のクラスにはもう一人配置されていると安心する。 ・看護師の先生が途中からいなくなったので、不安になった。 ・手厚く見て頂いてありがたい。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリやフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	59%	18%	3%	20%	・目線の位置にわかりやすく書いてあったり、見やすくそして危険な物は手の届かない所にある等されている。 ・建物の構造上、仕方のない部分もあると思う。 ・来年はきれいにはなると思うが、園児にわかりやすくなっているのか4月にならないとわからないので心配。 ・わかりやすい構造化された環境になっている。 ・バリアフリーにもなっている。 ・設備に階段があるため、バリアフリーにはなっていない。 ・新しい園舎に期待している。

	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	76%	15%	3%	6%	・外は古い建物でも建物内はきれいだった。 ・新園舎が楽しみ。 ・建物の構造上、仕方のない部分もあると思う。 ・建物は古いが清潔に保っており、子ども達の活動に合わせた空間になっている。 ・新しい園舎に期待している。 ・建物は古いがきれいに清掃されていた。
		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	100%	0%	0%	0%	・先生方と話し合って作成して頂いたので希望にそっている。 ・しっかり子どもの普段の様子を考慮した計画が作成されている。 ・子どものことをよく理解したうえで説明を受けている。 ・いつもわかりやすく計画をたててもらえている。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どのも支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	91%	0%	3%	6%	・先生方と話し合って作成して頂いてるので希望にそっている。 ・具体的な支援内容で設定されている。 ・子どもの事をよく理解して頂いたうえで説明を受けている。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100%	0%	0%	0%	・日々成長を感じています。 ・日中活動はあまりわからない。 ・計画通りに支援が行われている。 ・子どもの事をよく理解していただいたうえで、説明を受けている。
	⑧	活動プリグラムが固定化しないよう工夫されているか	76%	15%	0%	9%	・その子に合った活動をしているのが発表会を通してよくわかった。 ・出来ないからと諦めないで沢山働きかけていただいた。 ・とても工夫されていた。 ・色々な方向からのアプローチをいただいて親も勉強になった。 ・色々なことが取り込まれており子供も楽しんでいる。 ・とてもよく工夫されている。 ・子供のことをよく理解していただいたうえで説明を受けている。 ・いろんな行事や発表会もあり目標をもっていろんな活動ができたと思う。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	39%	32%	18%	11%	・今はまだなかったが、来年以降で考えていると話している。 ・コロナの影響でなかった。 ・発達のレベルによって違うので、全ての子どもに機会があるとは言えない。 ・新しい保育に期待している。 ・他園との交流についてあまり積極的ではないと感じた。 ・保育園の園庭などで一緒に遊べる時間があれば良いと思った。
保	⑩	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	95%	5%	0%	0%	・説明されている質問に対してもすぐに丁寧に答え
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	100%	0%	0%	3%	・先生といろいろお話をし説明を受けている。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見
保護者への説明等	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	38%	24%	20%	16%	・今年はコロナ鍋だったため、来年以降コロナの状況等だがお願いしたい。 ・ペアレントトレーニングや経験者の話を聞く機会を増やしてほしい。 ・ペアレントトレーニングが教えられる方等いたら良い。 ・今年度はコロナの関係で少なくなっているが、その中でも保護者のフォローはしてくれている。 ・コロナの為開催できなかった。 ・今年度は仕方がないと思う。 ・コロナ鍋で十分ではなかった。 ・完全バス利用の場合は担任、また担任以外の職員とのコミュニケーションをとる機会が少ない。 ・保護者での送迎の場合は直接伝えらるので子どもから伝えられない分情報共有はできている。
		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見
保護者への説明等	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	94%	0%	3%	3%	・連絡帳で毎日確認している。 ・その日なにがあったかなど細かい所もその都度教えてくれるため、共通理解出来ている。 ・自由に見学出来ているので嬉しい。 ・連絡帳で園での様子、何気ない子どもの会話など教えてもらえて嬉しい。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	88%	9%	3%	0%	・面談を都度行っているので、園での生活や家での生活を先生方と共有している。 ・園の様子が気になっているのでとても助かっている。 ・家庭での出来事を連絡帳などでお知らせするとき、それに対しての意見やアドバイス、また園での様子を丁寧に教えていただいている。 ・家庭でもこのような取り組みを進めると良い等のアドバイスをもらえると助かる。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	65%	25%	5%	5%	・今年はコロナの影響で少なかったがおたよりやLINE等で連携がとれていた。 ・今年度は三役で行動振りや内容が決まったイメージがあり、手が離せない子のクラスがバザー等の担当だったりと大変だったと思う。その部分をアドバイスして頂いた方が良かった。 ・コロナの関係でなかなか出来ていないが、その中でも連携できるように支援して下さっている。 ・コロナの影響により今年度の行事が少ない状況でしたが、おたよりを中心に対応したいただけた。 ・今年度は保護者同士の集まりがなかった。 ・今年度は仕方ないと思う。 ・今年は同じクラスの保護者の顔もわからないほど機会がなかったので残念だった。 ・クラスごと担当する園の行事は親子参加するもので見守りが必要な子が多いクラスが担当になり係決めで困った。準備全てではなくても、行事等のアドバイザーとして先生に入っていただけたら良い。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	83%	12%	0%	5%	・バス停のことで問題が起きた際、すぐに対応いただいたおかげで問題解決した。 ・スピード感をもって対応して下さり助かっている。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	85%	15%	0%	0%	・連絡帳で行っている。 ・コロナが来年度も収束しない場合、病気に弱い子という前提での対応が必要だと感じた。 ・運動会や発表会で2園別々での開催など大きな変更も必要ではないか。 ・一般の園より多様な子が集まる学園として、保護者の意見をまずは一度集めていただく形をとっていただいたほうが良い。

	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	92%	3%	0%	5%	・おたより、ブログ等を見ている。 ・ホームページとても楽しそうで、入園前の子も見ると安心すると思う。 ・園のブログ等で園の行事様子がよく分かる。 ・ブログを楽しみにしている。
	⑲	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	91%	5%	0%	3%	・面談時なども他児の情報は見えないようにされていた。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	85%	12%	0%	3%	・細かく対応マニュアル等を策定、実施して頂いたので感染者が出ていないと思った。 ・日頃からだが発表会の感染対策に感動した。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	74%	6%	0%	20%	・毎月もしくは2ヶ月に1回など行っているのかわからない。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	88%	6%	0%	6%	・嫌がることなく毎日楽しそうに通園している。 ・最近は「先生に会う！」と元気に起き支度している。 ・子どもが園にいることを楽しみにしており、楽しそうに園でのことを教えてくれている。 ・活動を楽しめているようで安心している。 ・長い期間休んだ時も行けるようになった。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	91%	3%	0%	6%	・先生方に細かく見ていただきありがたく思っている。 ・先生方の指導、対応はとても満足しているが、家での指導方法などを教えてほしい。 ・個々に合わせてたくさん伸ばして頂いた。 ・子どもの特性をよく見て下さり特性を活かしてくれているように感じる。 ・子どもなりの成長をたくさんみれて嬉しい。 ・子どもの作品がいつもきれいに仕上がっているのでいつまでも残したいと思える。 ・運動会、発表会の見栄えもとてもよく、職員の方々の取り組みに感謝している。

事業所における自己評価結果（公表）

令和3年3月

事業所名　　（福）富岳会　富岳学園　職員14名

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	100%	0%	・指定基準を満たしている ・多数での活動や体育活動等の際は、広い部屋で活動ができるようにしている。またその際、週案にて調整もしている
	②	職員配置数は適切である	10%	90%	・職員数が足りていない ・出勤している職員に負担がかかりすぎている
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	70%	30%	・療育目的別クラスとし、1人ひとりに合わせた療育が展開できるようにしている。クラスの環境も特性に合わせている。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	70%	30%	・園内は清潔に保てるよう朝帰とも清掃をしっかりと毎日おこなっている。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	70%	30%	・施設内研修で取り入れている。改善できるよう見直しもおこなっている。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	100%	0%	・保護者の方より、様々なご意見を頂いたので、今後も職員会議で全職員に周知し、より質の高い支援やサービスを展開できるようにしていく
	⑦	事業者向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	100%	0%	・同上

	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	60%	40%	・現在は実施できていないため、今後検討していく
	⑨	職員の質の向上を行うために、研修の機会を確保している	100%	0%	・定期的に研修を企画し、実施できている ・理事長先生の専門的分野の研修はとても有効であると感じる
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	100%	0%	・必ず保護者の方のニーズをお聞きし、考慮しながら作成している
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	100%	0%	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	100%	0%	・職員間でガイドラインの読み合わせをおこなうようにしていく。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	100%	0%	・個別支援計画を1か月ごとに砕いて、月の目標を決めてより細かく支援できるようにしている
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	90%	10%	・定期的に職員会議とケース会議をおこなっている。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	80%	20%	・クラス内ではもちろん、前期・中期・後期の年3回、同じ法人内の発達支援センターの職員とカリキュラムの見直しをおこなっている
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	100%	0%	・基本的生活習慣では、個別を重視し、社会性では集団を重視した目標設定にしている
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合わせをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認している	90%	10%	・朝礼の中で、全職員に周知できるようにしている。しかし、こどもの登園前にクラス内での打ち合わせが不十分な時がある
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日に行われた支援の振り返りを行い､気付いた点等を共有している	80%	20%	・終礼の中で、全職員に周知できるようにしている。しかし、その場限りになってしまうことがある。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	100%	0%	・必ず個別で記録をとるようにしている
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	100%	0%	・年に2回、モニタリングをおこなっている。必要に応じて、その都度行うようにしている
関係機関や保護	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	100%	0%	・サービス担当者会議に参加できていないのが現状である。しっかりと連携をとるようにしたい。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	80%	20%	・児童福祉担当者会議を年に1回設定しており、関係機関と情報の共有をおこなっている。また、随時必要に応じて情報共有できるように連絡を取り合っている
	㉓	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	80%	20%	・情報共有できている
	㉔	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	90%	10%	・情報共有できている
	㉕	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障碍者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	100%	0%	・同じ法人内の児童発達支援センターとは、定期的に研修をおこなっている。また、県知協の研修にも参加している

者との連携	㉖	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	100%	0%	・希望している子は交流をおこなっているが、全員が交流できているとは言えない状況である ・法人内に保育園もあるため、日頃から交流の場を設けるようにしていきたい
	㉗	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	70%	30%	・積極的には参加できていない
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	80%	20%	・共通理解できるように努力している
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている	40%	60%	・園内の方針として、親に何かをやってもらうというのは大きな負担にもなるので、まずは園での支援をしっかりとおこない園でこどもが成長できるようにしている
保護者への説明責任等	㉚	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	100%	0%	・年度末に次年度の重要事項説明等をしっかりと時間をかけて丁寧におこなっている
	㉛	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	50%	50%	・計画立てる前には、保護者のニーズを伺い、それを支援計画にも反映できるようにしている。また、作成後は、保護者と面談を実施し内容について説明し、同意を得るようにしている
	㉜	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	100%	0%	・相談があった場合は、迅速に対応ができるようにしている
	㉝	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	100%	0%	
	㉞	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	100%	0%	・相談があった場合は、迅速に対応ができるようにしている

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
	㉟	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	100%	0%	・定期的におたよりを配布している
	㊱	個人情報の取扱いに十分注意している	90%	10%	・年度初めに、個人情報保護に関する同意書を書面で頂き、保護者の意見のもとに取り扱いをさせて頂いている
	㊲	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	100%	0%	
	㊳	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	100%	0%	・行事の際には、ご案内などを配布している
非常時等の	㊴	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	100%	0%	・月に2回は必ず実施している
	㊵	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	80%	20%	・定期的におこなっている
	㊶	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	90%	10%	・医師の診断書を頂いている
	㊷	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	90%	10%	・医師の診断書を頂いている

対応	㊸	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	100%	0%	・事例集は作成できていないため、早急に作成を考えている
	㊹	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	90%	10%	・定期的におこなっている
	㊺	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	80%	20%	・個別支援計画の中で、身体拘束（バギーのベルト等）の必要があるお子さんについては明記させて頂いている。今年度はバギーの必要性はない。